

墨田区議会

自由民主党会派報

発行
墨田区議会自由民主党
墨田区吾妻橋1-23-20
発行責任者 出羽邦夫

区議会ホームページ
http://www.city.sumida.tokyo.jp/kugikai/

第一回臨時本会議が開かれ議会構成決定

(5月28日)

第二回定例本会議で会派の主張・意見を展開

(6月12日~30日)

墨田区議会の幹事長・議長・監査のご挨拶



自由民主党幹事長 出羽邦夫

本年四月の自由民主党会派総会において、幹事長の任を務めさせていただきましたことになりました。区議会第一党の責任政党として、区民の皆様方の声を区政に反映し、墨田区の将来展望を見据えて議会運営に努めてまいりますので、宜しくお申し上げます。

本年度は、四月にガソリン暫定税率の一時廃止によるガソリンスタンドでの混乱に始まり、その後も原油価格の高騰が相次ぎ、商品価格、流通、サービス業、漁業、農業、酪農等々、あらゆるものに影響が波及しております。また、長寿医療制度(後期高齢者が施行される年金、介護保険と合わせてお年寄りの方へ不安を募らせ、若い方々にも閉塞感を与えております。

そのような区民生活の中ではありますが、我が墨田区では、新タワー「東京スカイツリー」の着工、京成押上線連続立体工事の着工、曳舟駅周辺地区の再開発と、新しい墨田区へ向けた街づくりがスタートします。

拠点のみの開発にとどまらず、その活気を墨田区全域に広げ、暮らしが楽しい墨田区づくりを進めてまいりますので、今後とも、我が自由民主党にご期待ください。



墨田区議会議長 西原文隆

五月の臨時本会議において区議会議長に選任されました。大変な光栄であるとともにその職責の重さに思いを新たにしております。

さて、景気は底堅いといわれていますが、中小零細企業の多い本区にとつて、まだ厳しい状況にあるものと認識しておりますが、一方、平成二十年度は区政にとつて、協治・ガバナンスの基本理念のもと、子育て支援や障害者・高齢者支援はもとより、防災対策の充実等さまざまな課題解決に向けてしっかり取り組んでいく年でもあります。また、夏にはいよいよ新タワーの建設に着手し、墨田区の将来を見据えたまちづくりもスタートします。

私は、議長として、このような状況を十分認識しながら、議会の権能が最大限発揮できるような円滑かつ公正で開かれた議会運営に精一杯努め、区民の皆様福祉の向上と区政の進展に全力を傾けてまいります。一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



墨田区監査委員 沖山 仁

私は、先に開催された区議会臨時本会議において、皆様方のご同意をいただき、平成二十一年五月二十八日付で監査委員に就任させていただきました。

監査委員の果たすべき役割は、区の財務に関する事務の執行に係る監査をはじめとして、その対象は幅広く、かつ専門性を要するものであります。また、地方自治体の財政難を背景として成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行に伴う健全化判断比率の審査や、公会計制度の改革に伴う財政分析など、監査委員の役割はますます重要なものとなっております。

微力ではありますが、議会選出の監査委員といたしまして、議会で培った経験を生かし、その職責を果たすべく最善の努力を尽くしていく所存でございます。何とぞ、ご支援ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



本会議場に勢ぞろいした墨田区議会自由民主党会派議員

各委員会の我が会派議員の紹介

企画総務委員会



左から 出羽邦夫委員、田中邦友委員長、中沢 進委員、山本 亨委員

区政の総合的な計画・予算、組織、広報公聴、契約や危機管理などに関する事項や、他委員会に属さない事項を審議します。

常任委員会



左から 木内 清委員、田中邦友委員、出羽邦夫委員長、林 恒雄委員、山本 亨委員

議会の運営、会議規則、条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項を審議するほか、議案や請願・陳情に関する審査などを行います。

議会運営委員会

福祉保健委員会



左から 桜井浩之委員、瀧澤良仁委員、福田はるみ委員

子育て支援、高齢者・障害者福祉、介護保険、健康づくりや保健衛生などの事項を審議します。

産業都市委員会



左から 林 恒雄委員、樋口敏郎副委員長、坂下 修委員長、西原文隆委員

商工業の振興、消費者対策、まちづくり、公園、道路や河川などに関する事項を審議します。

新タワー建設・観光対策特別委員会



左から 田中邦友委員、坂下 修委員、瀧澤良仁委員長、中村光雄委員、木内 清委員

新タワーの建設や周辺の環境整備、国際観光都市の実現に関する事項を審議します。

特別委員会

区民文教委員会



左から 沖山 仁委員、木内 清委員長、中村光雄委員

戸籍、国民健康保険、国民年金、税務、地域コミュニティ、文化振興、リサイクル、清掃、環境保全、学校教育、スポーツ振興や生涯学習などの事項を審議します。

行財政改革等特別委員会



左から 桜井浩之委員、出羽邦夫委員、山本 亨副委員長、中沢 進委員、西原文隆委員

区の行財政改革や地方分権推進に関する事項を審議します。

都市開発・災害対策特別委員会



左から 樋口敏郎委員、沖山 仁委員、林 恒雄委員長、福田はるみ委員

災害、大規模開発事業や鉄道立体化や地下鉄建設促進、区内交通体系の整備などの事項を審議します。

第2回定例会での質問概要

(平成20年6月12日～30日)

代表質問

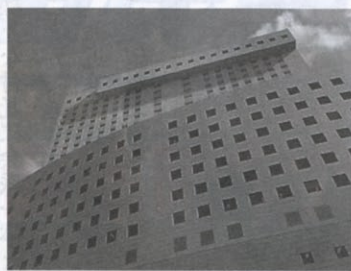


田中邦友

◆国際ファッションセンターについて

問 国際ファッションセンターは、区の支援もあつて開設当時の厳しい財務状況から抜け出し順調な経営が展開されていると聞かれますが、積み残している利子補給や地代の減額、貸付金の返済等、諸課題を解決すべき機会が来たと思われ。この際、いつ頃、どのような方針で会社側との協議に臨むのか、区長の見解を伺う。

答 全ての支援を直ちに撤廃することは困難であるが、特に、利子補助とそれに伴う損失補償契約の解消に向けた見直しを優先したい。来年の三月以降であれば、繰上償還を行うことが可能となるので、この時期を目標に会社側と協議を始めたところだ。その他の支援策も、できる限り簡素化・圧縮化を図りたいと考えている。



国際ファッションセンター

◆新タワー関連整備事業について

問 ①建設予定地における土壌汚染への対応
新タワーは東京スカイツリーと命名されたが、この建設予定地が自然的原因

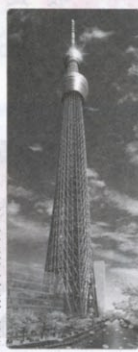
等で汚染されていたことが発表され、建設工事への影響が気になる場所である。指導監督する立場の区として、どのように受け止めているか。近隣住民が不安感を抱かないよう、区としての具体的な対応をしていくのかを伺う。

答 今回判明した汚染は、自然的原因によるもの、あるいは、かつてあった船着場の埋め戻し土に汚染物質が含まれていたのではないかと推察されているが、事業者には、基準等に則り適正に処理することは勿論、近隣の丁寧な説明や粉塵等の飛散がない作業の徹底を指導していく。適時適切な情報提供を行い、問合せ等にも迅速に対応していくことが、住民の不安解消になるものと考えている。

②まちづくり交付金

問 関連整備事業費の約四〇％の財源をまちづくりの交付金に依存する中にあるが、改正道路特定財源法案が再可決された影響はどのような形になったのか。また、来年度には一般財源化される方向だが、交付金の確保に支障が出てくることも考えられる。今後の見通しと、その対応について伺う。

答 暫定税率失効の影響は実質的に一ヶ月程度であり、失効期間中の地方の減収分については、国の責任で適切な財源措置をするとされており、平成二十年度の本市の影響はほとんど無いものと考えている。まちづくり交付金については、四月一日付で一億八千六百万円、さらに五月一日付で一億三千七百万円の追加内示を受けた。合わせると、当初予算に計上していた倍以上の額となり、来年度以降の事業実施に対する財源確保にもつながるものと受け止めている。道路特定財源が一般財源化された場合の影響については明確になっていない点もあるが、今後とも情報の収集に努め、動向を注視していきたい。



東武鉄道(株)提供

③東京都への協力要請と連携体制

問 整備事業の着実な推進を図る上で、東京都の支援協力を得ることは不可欠だ

が、今後、国・都・区の連携体制をどう構築されるのか区長の考えを伺う。

答 都に対する要望は、大きく分けて道路・河川整備事業、観光・産業振興事業、その他関連事業の三事業で十四項目にわたっているが、その趣旨については概ね理解を得たと考えている。今後は、都で調整会議を開くなど連携を更に強め、国とも調整を図りながら、新タワーの完成に合わせて事業の推進を図っていく。

④北斎館に関わるテニスコート代替地等

問 北斎館の建設にあたり、課題となっていたテニスコートの代替地は進展があつたか。また、環境ふれあい館を含む自転車駐輪場整備事業の進捗状況はどうか。

答 緑町公園内にあるテニスコート部分を北斎館の建設地にするのは地元の下承を得たことから、代替地について検討を重ね、大横川親水公園のブルーグラスゾーンをはじめ複数の候補地を選び、関係団体と競技を行うところである。

環境ふれあい館と駐輪場については、専門家や民間事業者の意見を聴取する準備にかかつており、内容が固まり次第、駐輪場を含めた建物の実施設計に入る予定である。

◆曳舟駅周辺地区の整備について

問 区北部の中心となる広域拠点に位置づけられる曳舟駅周辺地区の整備も着々と進んでいるが、再開発事業の完了が予定されている平成二十五年を見据え、景観の面からも違和感のない調和のとれたまちづくりに向けて、今から真剣に取り組むべきと考えるが、各地区事業の整備の進捗状況も含めて伺う。

答 ①景観・調和のとれたまちづくりについて
本地区の再開発事業は、異なる事業者により段階的に整備が行われるという事情があるため、区としては、駅前地区の施工者や組合施工の事業者コンサルタントと勉強会を行いながら、建物の形態や配置計画、舗装・植栽・色彩計画、等について調整を行っている。これらの調整を踏まえて隣接する建物との調和等を図ってまいりたい。

②他の二地区と曳舟たから通りの進捗状況について

答 京成曳舟駅前東第三地区については、来年度の都市計画決定や再開発組合設立に向け、事業計画案やスケジュールの検討が進められている。

京成曳舟駅前東第二北地区については、大規模権利者と定期的に協議しているが、合意形成に至っていない状況である。この地区は、駅前広場を計画している地区なので引き続き調整を図ってまいりたい。

曳舟たから通りの整備については、現在、再開発事業の進捗状況を踏まえ、街路事業の認可申請時期について検討している。

③押上通りの拡幅整備の見通しについて

答 東京都の区部における都市計画道路の整備方針で、平成二十七年までに事業着手または完成を目指す路線とされており、新タワーが完成すると交通渋滞も想定されるため、一日も早い事業家をお願いしたところである。

④第八回京成押上線連続立体交差事業協議会の模様と事業の進捗状況について

答 京成電鉄から用地買収状況や仮開、家屋調査等の準備工事に入る旨の説明があり、地元からは、明治通りからのアクセス、高架下利用、放置自転車対策等について意見が述べられた。今年の夏頃には、具体的な工事内容の説明ができるよう準備を進めているというところであった。

⑤高架下利用による地域の課題解決への考え方について

答 高架下の土地利用は地域活性化の起爆剤になることや、地域コミュニティの形成につながる可能性があるため、区としても将来のまちづくり寄与する活用策について検討したい。沿線住民や協議会での意見も伺いながら、東京都、京成電鉄と具体的な協議を進めていく。

その他、次の項目について質問し、区長、教育長から積極的に取り組む旨の回答を得た。
子育て支援について
学校耐震化について
学校教育について
学校教育の情報化について
学校給食の過年度未納金に関する対応について

墨田区議会永年在職議員が表彰される

五月の第一回臨時本会議において、墨田区議会自由民主党の木内 清議員、坂下 修議員、中沢 進議員が在職二十五年を迎え、永年在職議員として表彰されました。

これは、区議会が区政に対する永年の功績を称え表彰したものです。



木内 清 議員



坂下 修 議員



中沢 進 議員


〔略歴〕議長、監査委員、企画総務委員長、行政改革等特別委員長、地域都市委員長、市民文京委員長、予算特別委員長などを歴任。
墨田区功労者表彰(自治功労特別表彰)、東京都功労者表彰(地域活動功労)などを受賞。

構想から行動へ!! すみだ自民党

平成二十年度、我が会派議員の所属委員会、付属機関の一覧を掲載しました。十四名の議員が、区政の各分野で発言力、提案権、行動力を持ち、区民皆様の様々な付託に会派一体となって取り組むことができます。


お近くの議員、または会派に、ご意見ご要望をお寄せください。

中村 光雄
両国4-7-10-403
363217870




- 区民文教委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 民生委員推薦会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

西原 文隆
押上1-25-5
362219570




- 墨田区議会議長
- 産業都市委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員
- 防災会議議長をはじめ各付属機関等委員
- 墨田区土地開発公社をはじめ各公社等理事

瀧澤 良仁
墨田5-33-4
361114003




- 福祉保健委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員長
- 民生委員推薦会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

出羽 邦夫
八広4-11-19
361615834




- 議会運営委員会委員長
- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員
- 墨田区情報公開制度及び個人情報保護制度運営審議会委員
- 国民健康保険運営協議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

木内 清
本所2-9-5
362418235




- 区民文教委員会委員長
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 都市計画審議会委員
- 学童災害共済審査会委員
- 環境審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員

坂下 修
向島3-18-10
363217870



- 産業都市委員会委員長
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 優秀技能者専攻委員会委員
- 都市圏各審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員
- 墨田区社会福祉事業団評議員

中沢 進
堤通1-5-9
361110740




- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員
- 都市計画審議会委員

桜井 浩之
立花5-28-3
レジデンス石原210
5563117757




- 福祉保健委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員
- 障害者施策推進協議会委員
- 墨田区文化振興財団評議員

林 恒雄
江東橋1-8-7
363111934




- 都市開発・災害対策特別委員会委員長
- 産業都市委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 障害者施策推進協議会委員
- 墨田区社会福祉事業団評議員

沖山 仁
京島1-39-1-918
361611050



- 墨田区監査委員
- 区民文教委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 墨田区社会福祉事業団評議員

田中 邦友
八広1-39-17
361617014



- 企画総務委員会委員長
- 議会運営委員会委員
- 新タワー建設・観光対策特別委員会委員
- 都市計画審議会委員
- 墨田まちづくり公社評議員
- 墨田区文化振興財団評議員

すみだ区政豆知識

議員定数 地方自治法により人口数によって上限が決まられ、墨田区では三十八名となっています。しかし、行財政改革を一層進め、自らを戒めるため、現在は定数を六名減らし三十二名で議会を構成しています。

会 議 定例会議(予) 決算特別委員会、そして特別な施策を審議する三つの特別委員会が適時開催されます。それと区の付属機関や協議会、理事会が開催されます。また、会派では特定案件についての勉強会、先進施策を行う「地方都市、近隣区での調査・研究」も行っています。


政務調査員 条例に基づき、議事が区政の調査研究をするために

福田はるみ
業平4-5-16
362518139



- 福祉保健委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 青少年問題協議会委員

山本 亨
向島5-42-3
362210010



- 行財政改革等特別委員会副委員長
- 企画総務委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 消防団運営委員会委員

樋口 敏郎
八広3-6-3
361714129



- 産業都市委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員
- 国民健康保険運営協議会委員
- 優秀技能者専攻委員会委員
- 墨田区社会福祉事業団評議員